

北九州広域都市計画道路の変更（北九州市決定）

1. 都市計画道路中、3・4・44-77号寺迫横代線を3・3・44-77号横代線に名称を改め、同路線ほか4路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考	
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員		地表式の区間における鉄道等との交差の構造
幹線街路	3・1・44-5	8号線	小倉北区浅野一丁目	小倉南区大字朽網	小倉北区片野三丁目	約13,930m		6車線	40m			
	構造形式の内訳		小倉北区片野五丁目	小倉南区富士見二丁目	小倉南区富士見三丁目	約670m	掘割式		35m			
						約13,260m	地表式		40m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR九州日豊本線と立体交差2箇所</li> <li>・JR九州日田英彦山線と立体交差</li> <li>・自動車専用道路と立体交差2箇所</li> <li>・幹線街路曾根刈田線と立体交差</li> <li>・幹線街路と平面交差20箇所</li> </ul>		
	なお、小倉北区浅野一丁目地内に約7,800㎡の駅前広場(地表式、嵩上式)を設ける。											
	3・2・44-12	黒原飛行場線	小倉北区霧ヶ丘一丁目	小倉南区中曾根東五丁目	小倉南区葛原	約6,590m	地表式	4車線	30m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車専用道路と立体交差1箇所</li> <li>・幹線街路5号線と立体交差</li> <li>・幹線街路と平面交差7箇所</li> </ul>		
3・3・44-44	小倉日田線	小倉南区北方二丁目	小倉南区大字呼野	小倉南区徳力	約13,060m	地表式	4車線	22m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR九州日田英彦山線と立体交差2箇所</li> <li>・JR九州引込み線と立体交差</li> <li>・自動車専用道路と立体交差2箇所</li> <li>・幹線街路と平面交差8箇所</li> </ul>			
3・4・44-64	城野湯川線	小倉北区片野四丁目	小倉南区湯川新町一丁目	小倉北区高坊二丁目	約2,400m	地表式	4車線	20m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線街路7号線と立体交差</li> <li>・幹線街路と平面交差4箇所</li> </ul>			
3・3・44-77	横代線	小倉南区湯川五丁目	小倉南区大字横代	小倉南区横代東町四丁目	約3,150m	地表式	4車線	22m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR九州日豊本線と立体交差</li> <li>・自動車専用道路と立体交差1箇所</li> <li>・幹線街路と平面交差4箇所</li> </ul>			

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由 別紙のとおり

北九州広域都市計画道路の変更（北九州市決定）

1. 都市計画道路中、3・3・44-40号湯川東谷線を3・3・44-40号蟻田若園企救丘線に名称を改め、同路線ほか2路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・2・44-6	5号線	門司区西海岸一丁目	小倉南区長尾一丁目	小倉南区津田	約22,470m		4車線	36m		
	車線の数の内訳					約 350m					
						約 22,120m					
	構造形式の内訳		門司区丸山二丁目	門司区大字大積	門司区丸山二丁目	約460m	地下式		9m 12m		
			小倉南区大字横代	小倉南区大字堀越	小倉南区大字堀越	約630m	地下式		12×2m		
						約21,380m	地表式		15m～53m	・JR西日本山陽新幹線と立体交差1箇所 ・JR九州日豊本線と立体交差 ・JR九州日田英彦山線と立体交差 ・田野浦臨港鉄道と平面交差 ・自動車専用道路と立体交差3箇所 ・幹線街路新町井ノ浦線と立体交差 ・幹線街路黒原飛行場線と立体交差 ・幹線街路曾根刈田線と立体交差 ・幹線街路と平面交差18箇所	
3・2・44-10	9号線	小倉北区金田一丁目	小倉南区長行東二丁目	小倉北区木町二丁目	約7,280m	地表式	4車線	30m	・JR九州日豊本線と立体交差 ・自動車専用道路と立体交差1箇所 ・幹線街路城野沢見線と立体交差 ・幹線道路と平面交差8箇所		
3・3・44-40	蟻田若園企救丘線	小倉南区蟻田若園一丁目	小倉南区企救丘二丁目	小倉南区上石田一丁目	約2,750m	地表式	4車線	22m	・幹線街路と平面交差4箇所		

2. 都市計画道路中、3・3・44-23号沼吉田線、3・3・44-45号北方西線、3・4・44-78号蒲生線、3・4・44-97号植松吉田線及び3・4・44-99号北方石田線を廃止する。

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由 別紙のとおり

## 都市計画の案の理由書(北九州市決定)

### 北九州広域都市計画道路を変更する理由

本市の都市計画は、旧5市の計画を引き継ぎ、合併後、昭和42年の全市的な見直しを行って策定したものが基本となっております。

その柱となったのが、昭和40年に策定された「北九州市長期総合計画」です。この計画では、産業経済の発展等から本市の将来人口は約30万人増の約135万人になると見込んでおり、進展する宅地開発への対応や近隣地域への交通の円滑化、広域的な都市間連携の強化を図ることとしておりました。

しかし、昭和50年代の約107万人をピークに人口が年々減少していること、厳しい財政状況の中でより効率的かつ効果的な道路整備の推進が求められていることといった近年の社会経済状況の変化や、「まちなか重視」といったまちづくりの方向性の転換などに伴い、都市計画道路網の見直しが必要となりました。

このような情勢から、平成13年7月、北九州市都市計画審議会に「北九州市都市計画道路網のあり方」を諮問し、平成14年12月に北九州都市計画審議会から答申を受けました。その後、平成15年6月から平成16年7月にかけて検討委員会で議論を行い、平成16年12月、「都市計画道路網の見直し(再編素案)について」をまとめました。

この中で「早期に再編すべき地域」と位置づけられた地域について、見直しが完了したことから、今回、小倉南東部の都市計画道路の変更を行うものです。

#### ○3・1・44-5号 8号線

本路線は、北九州市小倉北区浅野一丁目を起点とし、同市小倉南区大字朽網を終点とする延長約13,930m、代表幅員40mの都市計画道路です。

本路線は、今回、同時に行う3・3・44-45号北方西線の全線廃止及び3・3・44-40号湯川東谷線の一部区間廃止に伴い、隅切り部の削除を行います。

#### ○3・2・44-12号 黒原飛行場線

本路線は、北九州市小倉北区霧ヶ丘一丁目を起点とし、同市小倉南区中曽根東五丁目を終点とする延長約6,590m、代表幅員30mの都市計画道路です。

本路線は、今回、同時に行う3・4・44-77号寺迫横代線及び3・3・44-40号湯川東谷線の一部区間廃止に伴い、隅切り部の削除を行います。

## ○3・3・44-44号 小倉日田線

本路線は、北九州市小倉南区北方二丁目を起点とし、同区大字呼野を終点とする延長約 13,060m、代表幅員 22m の都市計画道路です。

本路線は、今回、同時に行う3・3・44-45号北方西線及び3・4・44-99号北方石田線の全線廃止に伴い、隅切り部の削除を行います。

また、平成10年の都市計画法の政令及び省令の改正において、都市計画に定める事項として「車線の数」が追加されたことに伴い、車線数の明示を行います。

## ○3・4・44-64号 城野湯川線

本路線は、北九州市小倉北区片野四丁目を起点とし、同市小倉南区湯川新町一丁目を終点とする延長約 2,400m、代表幅員 20m の都市計画道路です。

本路線は、今回、同時に行う3・3・44-40号湯川東谷線の一部区間廃止に伴い、隅切り部の削除を行います。

また、平成10年の都市計画法の政令及び省令の改正において、都市計画に定める事項として「車線の数」が追加されたことに伴い、車線数の明示を行います。

## ○3・4・44-77号 寺迫横代線 ⇒ 3・3・44-77号 横代線

本路線は、北九州市小倉南区沼緑町一丁目を起点とし、同区大字横代を終点とする延長約 6,410m、代表幅員 16m の都市計画道路です。

本路線の一部区間は、既存道路により都市計画道路のネットワークを代替することが可能であるため、廃止します。

また、一部区間廃止に伴い、起点及び規模が変更になることから、路線番号及び名称を変更します。

加えて、今回、同時に行う3・4・44-99号北方石田線の全線廃止に伴い、隅切り部の削除を行います。

さらに、平成10年の都市計画法の政令及び省令の改正において、都市計画に定める事項として「車線の数」が追加されたことに伴い、車線数の明示を行います。

## 都市計画の案の理由書(北九州市決定)

### 北九州広域都市計画道路を変更する理由

本市の都市計画は、旧5市の計画を引き継ぎ、合併後、昭和42年の全市的な見直しを行って策定したものが基本となっております。

その柱となったのが、昭和40年に策定された「北九州市長期総合計画」です。この計画では、産業経済の発展等から本市の将来人口は約30万人増の約135万人になると見込んでおり、進展する宅地開発への対応や近隣地域への交通の円滑化、広域的な都市間連携の強化を図ることとしておりました。

しかし、昭和50年代の約107万人をピークに人口が年々減少していること、厳しい財政状況の中でより効率的かつ効果的な道路整備の推進が求められていることといった近年の社会経済状況の変化や、「まちなか重視」といったまちづくりの方向性の転換などに伴い、都市計画道路網の見直しが必要となりました。

このような情勢から、平成13年7月、北九州市都市計画審議会に「北九州市都市計画道路網のあり方」を諮問し、平成14年12月に北九州都市計画審議会から答申を受けました。その後、平成15年6月から平成16年7月にかけて検討委員会で議論を行い、平成16年12月、「都市計画道路網の見直し(再編素案)について」をまとめました。

この中で「早期に再編すべき地域」と位置付けられた地域について、見直しが完了したことから、今回、小倉南東部の都市計画道路の変更を行うものです。

#### ○3・2・44-6号 5号線

本路線は、北九州市門司区西海岸一丁目を起点とし、同市小倉南区長尾一丁目を終点とする延長約22,470m、代表幅員36mの都市計画道路です。

本路線は、今回、同時に行う3・3・44-23号沼吉田線ほか2路線の全線または一部区間廃止に伴い、隅切り部の削除を行います。

#### ○3・2・44-10号 9号線

本路線は、北九州市小倉北区金田一丁目を起点とし、同市小倉南区長行東二丁目を終点とする延長約7,280m、代表幅員30mの都市計画道路です。

本路線は、今回、同時に行う3・4・44-78号蒲生線の全線廃止に伴い、隅切り部の削除を行います。

## ○3・3・44-23号 沼吉田線

本路線は、北九州市小倉南区沼本町一丁目を起点とし、同区大字吉田を終点とする延長約 2,010m、代表幅員 25m の都市計画道路です。

本路線は、既存道路により都市計画道路のネットワークを代替することが可能であるため、廃止します。

## ○3・3・44-40号 湯川東谷線 ⇒ 蛭田若園企救丘線

本路線は、北九州市小倉北区霧ヶ丘三丁目を起点とし、同市小倉南区企救丘二丁目を終点とする延長約 4,010m、代表幅員 22m の都市計画道路です。

本路線の一部区間は、既存道路により都市計画道路のネットワークを代替することが可能であるため、廃止します。

また、一部区間の廃止により、起点が変更になることから、名称を変更します。

加えて、今回、同時に行う3・4・44-99号北方石田線の全線廃止に伴い、隅切り部の削除を行います。

さらに、平成10年の都市計画法の政令及び省令の改正において、都市計画に定める事項として「車線の数」が追加されたことに伴い、車線数の明示を行います。

## ○3・3・44-45号 北方西線

本路線は、北九州市小倉北区南ヶ丘二丁目を起点とし、同市小倉南区北方二丁目を終点とする延長約 630m、代表幅員 22m の都市計画道路です。

本路線は、既に整備が完了しておりますが、今回、同時に行う3・4・44-78号蒲生線の全線廃止に伴い、都市計画道路のネットワークが組めなくなることから、廃止します。

○3・4・44－78号 蒲生線

本路線は、北九州市小倉北区今町三丁目を起点とし、同区蒲生二丁目を終点とする延長約 1,410m、代表幅員 16m の都市計画道路です。

本路線は、既存道路により都市計画道路のネットワークを代替することが可能であるため、廃止します。

○3・4・44－97号 植松吉田線

本路線は、北九州市小倉南区大字沼を起点とし、同区大字吉田を終点とする延長約 2,790m、代表幅員 16m の都市計画道路です。

本路線は、既存道路により都市計画道路のネットワークを代替することが可能であるため、廃止します。

○3・4・44－99号 北方石田線

本路線は、北九州市小倉南区北方四丁目を起点とし、同区横代東町四丁目を終点とする延長約 2,460m、代表幅員 16m の都市計画道路です。

本路線は、既存道路により都市計画道路のネットワークを代替することが可能であるため、廃止します。